

10月は3R推進月間です

ごみを減らす「リデュース」、使えるものは繰り返し使う「リユース」、ごみを分別して資源を再生利用する「リサイクル」の「3R」に取り組みましょう。ごみは分別することで、焼却・埋め立て処理する量を減らすことができます。市民の皆様のご協力をお願いします。

ここでは3R推進と関連して、市のごみ処理の状況について平成24年度の実績を基にお知らせします。

ごみの量と処理経費

平成24年度に一般家庭や事業所から出されたごみの量は9,215 tでした。ごみの収集や焼却・埋め立てにかかった経費は3億2,700万円(※)でした。これは市民一人当たりで換算すると、1年間でごみの量が約290kg、処理経費で約1万円になります。(※職員の人件費や市債の償還費は除きます) (単位: t)

	平成23年度	平成24年度
①クリーンセンター搬入ごみ	8,430	8,480
家庭ごみ		
可燃ごみ	4,650	4,686
不燃ごみ	666	672
事業系ごみ		
可燃ごみ	3,085	3,099
不燃ごみ	29	23
②古紙集積所(ストックヤード)	767	735
③ごみ総量(①+②)	9,197	9,215

リサイクルの状況

国東市でリサイクルに取り組んでいる品目や実績は以下のとおりです。これらはリサイクル業者に再商品化を委託したり、有価ごみとして売却することで、新しい商品に生まれ変わったり、別の製品の製造に利用されます。有価ごみを売却した収益は、ごみ処理に掛かる経費の一部に充てられます。

平成24年度のリサイクル率(リサイクルごみ量/ごみ総量)は19.8%でした。

品 目	量(t)	分別方法
び ん	203	市民の皆さんにより分別されます。 古紙は古紙集積所に出されます。それ以外は市の指定ごみ袋に入れてごみ集積所に出されます。
か ん	122	
ペットボトル	57	
古 紙	762	クリーンセンターで、不燃ごみの中から不燃物処理業者が選別します。
く ず 鉄	130	
乾 電 池	10	
蛍 光 管	2	ごみ焼却灰のセメント原料化を委託しています。
焼 却 灰	538	
計	1,824	

市の指定ごみ袋

ごみ処理は、とても高額な経費が掛かります。そこで市の指定ごみ袋を市民の皆さんに購入いただくことで、ごみ処理に掛かる経費の一部を負担していただいています。平成24年度の指定ごみ袋の販売収益は約4,200万円で、こうした収益はごみ処理に掛かる経費の一部に充てられました。

ごみ出しの際には必ず指定ごみ袋を使いましょう。お求めはスーパーやコンビニなど、最寄りの指定ごみ袋取扱店で購入をお願いします。取扱店が分からない場合は、環境衛生課または国東市商工会(電話 0978-72-2000)までお問い合わせください。

ごみの収集・焼却・埋立経費			3億2,700万円
主 な 財 源	特定 財源	指定ごみ袋販売収入	4,200万円
		有価ごみ売却収入	1,100万円
		ごみ処理料関係収入	1,600万円
	一般財源（市税等）		2億5,800万円



国東市クリーンセンター

問い合わせ 環境衛生課 ☎0978-72-9001